

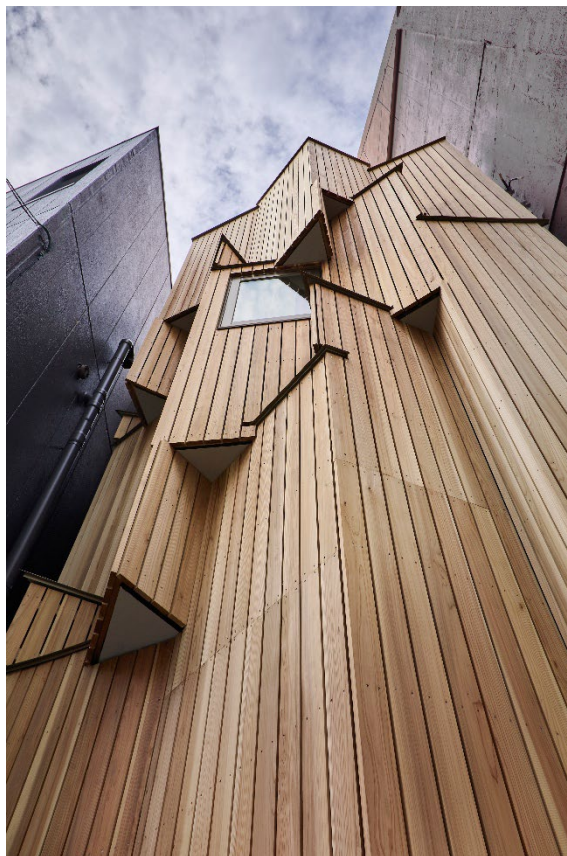
2025 年 9 月 26 日

各 位

平和不動産株式会社

平和不動産が推進する「持続可能なまちづくり」
日本橋茅場町に“分解できる木造ビル”『prewood』誕生
台日フュージョン料理店『勺勺』（シャオシャオ）
10 月 4 日（土）オープン

平和不動産株式会社（本店：東京都中央区、代表執行役社長：土本 清幸、以下「当社」）は当社が街づくりを推進する日本橋茅場町において、VUILD 株式会社（本店：神奈川県厚木市下依知 1-7-24、代表取締役：秋吉 浩気）と共同で、木造新築ビル「prewood」（以下「本建物」）を竣工いたしました。本建物内には、密友合同会社（本社：岡山県岡山市北区表町 3-22-14、代表取締役：守屋 直記）が運営する台日フュージョン料理店「勺勺(シャオシャオ)」が入居し、2025 年 10 月 4 日（土）に開業いたします。



外観写真

当社は、これまで日本橋兜町・茅場町エリアにおいて、街の歴史や文化を尊重しながら、魅力ある店舗の誘致や交流の場の創出を通じて、活気と賑わいを生み出す街づくりを実現してきました。

今回竣工した木造ビルは、狭小規模ではありながら、金融街らしい街並みにサスティナビリティの要素を感じられる建築を重ね合わせ、多様な価値観や新たな視点を受け入れる街の姿を表現しています。新たに開業する「勺勺」のように、ここでしか味わえない体験を提供する店舗が加わることで、街を訪れる目的が一層多様化し、エリア全体の魅力向上につながることを期待しています。

また本建物は、分解・移築を可能とする建築手法を取り入れており、資源循環や環境配慮といった社会課題も解決にも貢献します。当社は今後も、「コトはじめ」の街というコンセプトに沿った、持続可能で魅力あるまちづくりを推進してまいります。

木造プロジェクト「prewood（プレウッド）」



当社は、狭小地を活用した新しい木造建築の取り組みとして、分解・移築が可能な都市木造建築「prewood（プレウッド）」を日本橋茅場町に建設いたしました。

本プロジェクトは、建築系スタートアップの VUILD 株式会社と協業し、現代の建設業界が直面する2つの社会課題「環境問題」「職人不足問題」の解決を見据え、将来的な解体・再利用を可能とした「分解のための設計（DfD）」と、効率的な施工を実現する「生産のための設計（DfMA）」を採用した先進的な取り組みです。「分解のための設計（DfD）」と「生産のための設計（DfMA）」はともに欧州を中心に取り入れられている領域であり、本設計を両方実践しながら、造形としての特徴も保ち、国内都市部のビル建築に導入している点が先進的な例となります。

木のブロックを積み重ねる独自のモジュール工法により、躯体工事はわずか2日で完了しました。すべての部材はデジタル加工され、ビスやボルトのみで接合されているため、建物の移築や再構成が可能です。

また、主要構造材には製材を、仕上げには漆喰などの自然素材を使用し、建築時だけでなく解体・移築時を含む「エンボディードカーボン」の削減にも取り組みました。さらに、断熱性能や省エネ性能にも優れ、ZEB Ready 基準を達成しています。

日本橋茅場町という都心の金融街で、このようなサスティナブルな取り組みの象徴として、循環型の木造建築が実現したことは、持続可能な都市開発に向けた新たなモデルケースとなります。



内観写真

写真：（左上）1階（右上）2階（左下）2.5階（右下）屋上

台日フュージョン料理「勺勺（シャオシャオ）」



「prewood」のテナントとして、台湾料理をベースにした新業態の飲食店「勺勺（シャオシャオ）」がオープンいたします。手がけるのは、「餃子世界」「陽食」を展開する密友合同会社です。台湾料理には明確な定義がなく、さまざまな文化や時代が混ざり合い、地域や家庭ごとに異なる個性豊かな味が受け継がれている点が特徴です。

本店舗は、台湾料理家ウ・ファンユー氏を監修に迎え、ウ氏が家族から受け継いだ味と、日本で培った感性を融合。日本の四季の食材に台湾のスパイスを重ね合わせ、香りと味わいで旅をするようなここでしか味わえない料理を提供します。

店名の「勺（さじ）」には、料理や文化、思い出を“すくいあげる”という意味が込められています。一皿ごとに台湾と日本、そして過去と現在の物語を感じていただける空間です。



魯肉飯（締めルーローハン） ¥1,100



山椒ラムシウマイ ¥1,100



鳳梨蝦球（台湾パイナップル海老マヨ ¥1,100

漆喰塗り壁ワークショップの実施

本建物の完成に向けて、漆喰塗り壁ワークショップを行いました。弊社社員に加え、設計会社やテナント、地域の皆さまにもご参加いただき、共に建物の一部を仕上げる体験を行いました。壁面を仕上げる作業を通じて、関係者同士の交流が生まれ、プロジェクトへの一体感と完成後の建物への愛着が深まる機会となりました。



施設概要

開業日：2025年10月4日（土）

店舗名：勺勺（シャオシャオ）

住所：〒103-0026

東京都中央区日本橋茅場町 1-4-3

営業時間：ランチ 11:30-14:00（LO 13:30）

ディナー 17:00-23:00（LO 22:00）

定休日：日曜日

公式 Instagram：https://www.instagram.com/shao2_kayaba/?hl=bg

台湾料理家ウ・ファンユー氏 プロフィール

台湾・台北出身、東京在住 8 年目。幼少期より父親から台湾家庭料理を学ぶ。コロナ禍で「食のホームシック」で料理の道へ進む。現在は東京を拠点に日本全国でポップアップレストラン〈台湾屋台 Woo〉を開催しながら、台湾フードの新たな味わいや楽しみ方『ウーちゃん飯』を提案している。

施設のメディアに関するお問い合わせ

密友合同会社

広報担当：青柳 大海

E-mail：plot.xlil@gmail.com

T E L：090-3697-3934

日本橋兜町・茅場町街づくりビジョン 2040

NIHONBASHI KABUTOCHO & KAYABACHO VISION 2040

**投資を、そして感性を一步先へ。
この街から、新しい風を。**

浪沢栄一らがひらいた株式マーケットの街は、
日本経済の中心で歴史を紡いできた。
この街がまとう「コトはじめ」の文化を未来につないでいくために、
これからの日本橋兜町・茅場町は、投資と成長をライフスタイルに変えていく。
金融をアップデートし、国内随一のインベストメント・シティへ。
そして、さらにひろがりのある街へ。
もっと投資をカジュアルに、もっと街をカラフルに。
多彩な個性が行き交い、クリエイティビティが高まる。
化学反応が起こり、大小さまざまなイノベーションが生まれる。
ビジネスだって、遊びだって楽しめる場を、みんなで作ろう。
人々の感性を刺激する、世界のどこにもない場づくりを、この街から。



● 日本橋兜町・茅場町 情報発信サイト

Kontext：<https://kontext.jp/>

兜 LIVE！：<https://kabuto-live.com/>

FinGATE：<https://www.fingate.tokyo/>

Kontext



兜 LIVE!


FinGATE

会社概要

当社は、我が国の金融マーケットの中核的機能・役割を担う東京、大阪、名古屋、福岡を始めとする証券取引所ビルのオーナーとして、1947年に設立され、場づくりを積み重ねることで街を彩ってきました。平和不動産グループの仕事に共通する根源的な価値は、さまざまな場づくりを通して、人々を惹きつけ未来に豊かさをもたらすこと。私たちはグループ一丸となって、魅力的な場づくりを展開します。

会 社 名：平和不動産株式会社

設 立 日：1947年7月

代 表 者：代表執行役社長 土本 清幸

本 社 所 在 地：東京都中央区日本橋兜町1番10号

会 社 H P：<https://www.heiwa-net.co.jp/>

以上

本件に関するお問い合わせ先

平和不動産 PR 事務局（株式会社イニシャル内）担当：横山、古屋、西野

TEL：03-6821-5730 FAX：03-5572-6065

MAIL：heiwa_pr@vectorinc.co.jp